学校番号	1013

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　新政治・経済　最新版（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

広い視野にたち、現代の政治や経済、国際関係のあり方を学ぶ中で、それらが抱える諸課題に気付き、その解決法を主体的に考え、導き出す思考力、判断力を養っていきます。また、個々での気付きや発見、意見をレポート等にまとめ発表する機会を設けることで、自らの考えを他者にわかりやすく伝えるプレゼンテーション能力も養います。また、そうした経験を通じて、自分とは異なる意見を持つ他者の立場を尊重しつつ議論する態度や、適切な情報収集の仕方等も身に付けてもらうことを目標としています。

2　学習の到達目標

・習得した知識をもとに、政治・経済・国際関係の理解を深める。
・政治・経済・国際関係の諸課題について、主体的に考察し解決しようとする態度を育成する。
・他者の異なる考え方や立場を尊重する態度を育成する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	政治・経済・国際関係などに対して，その担い手として関心を持ち，意欲的にそれらを探究し，より良いものにしていこうとする態度を身につけている。	政治・経済・国際関係などの諸課題を見出し，それらについて考察や他者との意見交流を行ない、その結果導き出した考えを的確に表現している。	政治・経済・国際関係などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択したり、読み取った内容を工夫してまとめたり、わかりやすく発表したりする技能を身につけている。	政治・経済・国際関係などについて，基本的な概念を理解し，知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ﾉｰﾄやﾌﾟﾘﾝﾄの記述 授業中の発言	学習状況の観察 授業中の発言 ﾚﾎﾟｰﾄ	学習状況の観察 ﾉｰﾄやﾌﾟﾘﾝﾄの記述 ﾚﾎﾟｰﾄ 定期考査の結果	学習状況の観察 ﾚﾎﾟｰﾄ 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="5">1</td><td rowspan="4">日本国憲法と基本的人権</td><td>日本国憲法の成立
日本国憲法の基本原理</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="5">a: 日常生活と関連付け、日本国憲法と人権について考察しようとする。
b: 人権を保障することの意義や今後のあり方について、主体的に考察し、その結果を表現することができる。
c:憲法の表現を自分の言葉に直したり、相手にわかりやすく説明したりすることができる。
d:日本国憲法の成立過程や意義、様々な人権を理解し、知識を身に付けている。</td><td rowspan="9">学習状況
ノート・プリント
レポート
定期考査</td></tr>
<tr><td>自由権的基本権
法の下の平等
社会権と参政権・国務請求権</td><td></td><td></td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>人権の新しい展開</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td>人権の国際的展開</td><td></td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2</td><td rowspan="4">日本の政治機構</td><td>国会と立法過程
内閣
裁判所</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="4">a:日常生活と関連付けて現代日本の政治機構を考察しようとする。
b:裁判員制度の持つ意味や現状における課題、今後の可能性について主体的に考察し、その結果を表現することができる。</td><td rowspan="4">学習状況
ノート・プリント
レポート
定期考査</td></tr>
<tr><td>司法への国民の参加</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>地方自治</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td rowspan="2">日本の平和主義と安全保障</td><td>日本の平和主義と自衛隊</td><td>○</td><td></td><td></td><td>○</td><td rowspan="2">a:日常生活と関連付け、現在の日本の平和主義や安全保障について考察しようとする。
b:日本の平和主義のあり方や安全保障のあるべき姿について主体的に考察し、その結果を表現することができる。
c:戦後日本の安全保障の歴史と今後の展望について、米国との関係を踏まえつつ的確に整理し、まとめている。
d:現在の日本の平和主義や安全保障について理解し、知識を身に付けている。</td></tr>
<tr><td>日米安全保障条約と日本の安全保障</td><td></td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
</table>

		住民自治と地方分権	○			○	c:模擬裁判を行い、裁判のしくみを整理し、的確にまとめることができる。 d:現在の日本の政治機構について理解し、知識を身に付けている。	
	現代日本の政治	行政権の拡大	○			○	a:日常生活と関連付けて現代日本の政治を考察しようとする。 b:選挙権の持つ意味やその行使について主体的に考察し、その結果を表現することができる。 c:模擬投票を行い、その結果理解した選挙のしくみや手順を整理し、的確にまとめることができる。 d:現代日本の政治について理解し、知識を身に付けている。	
		政党政治と世論	○			○		
		選挙と政治参加		○	○	○		
3	現代経済の特質	市場の役割	○			○	a:日常生活と関連付けて現代経済の特質を考察しようとする。 b:日本の財政の現状や課題について主体的に考察し、導き出した結論を表現することができる。 c:金融商品を選択するシミュレーションを行い、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:現代経済の特質について理解し、知識を身に付けている。	学習状況 ノート・プリント レポート 定期考査
		政府の経済的役割 租税と国債 日本財政の問題	○	○		○		
		貨幣の役割と金融 金融市場と金融政策 金融環境の変化			○	○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。